

# これからも安全安心な『水』を安定して

## お届けするために取り組んでいます

上下水道事業の経営は厳しい状況が続いていますが、これからも皆さんに安全安心な水を安定して提供し続けるために、次のことに取り組んでいます。

### ①「上水道」水道管の老朽化対策

総延長1000kmの水道管

日本一広い市内には、約1000kmもの水道管があります。蛇口からいつも水が出るようにするには、古くなった水道管の更新工事が必要です。

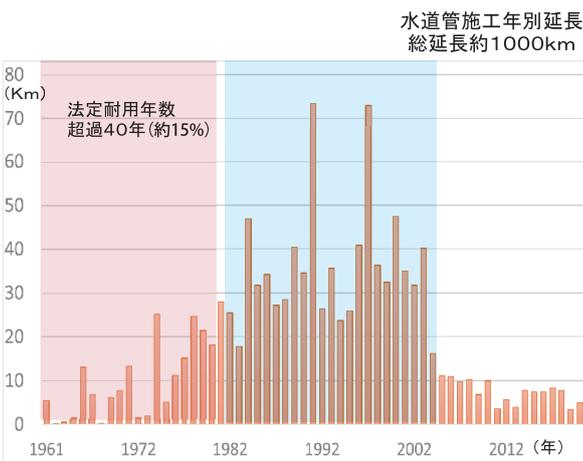
#### 更新費用は今後も増大傾向

下図は、各年に設置した水道管の長さをまとめたものです。法定耐用年数である40年を超えた水道管が全体の約



穴が開いて漏水した配水管

15%あり(赤色部分)、水道管の老朽化が進んでいます。水道管が古くなると、穴が開いたり、破裂したりして水が出る



なくなり、断水が多く発生します。

現在、更新時期を迎えた水道管の更新工事を行っています。今後、耐用年数を迎える水道管が多くなるために(青色部分)、費用負担が増大することになります。

### ②「上水道」災害などに備えた対応

水道管の耐震化

新しい水道管は、地震が起きても、水道管が抜けにくい丈夫な水道管に取り替えています。現在、約1000kmのうち、約143kmある基幹となる水道管の耐震化を優先的に実施しています。

また、災害で水が出なくなった時のために、避難所に水を配る給水車や給水タンクを用意しています。

### 地震に強い水道管に取り替えています

水道配水用 铸铁管 (GX形)

古い水道管  
スポッと抜ける

新しい管  
耐震管つてよぶよ。

長持ちします  
地割れ 抜けずにこわれぬ

メーカーによる試験状況写真です。

R3 耐震化率

30.5%

R6 目標

35%

基幹となる水道管の耐震化率

【動画】「生活に欠かせないライフライン上下水道の現状をお伝えします」配信中 (QR)

動画では、上下水道施設を見学し、上下水道事業の経営状況や市の取り組みについて紹介しています。

